PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-055726

(43)Date of publication of application: 26.02.1999

(51)Int.CI.

H04Q 7/34 H04Q 7/38

(21)Application number: 09-212172

(71)Applicant: NIPPON TELEGR & TELEPH CORP

(22)Date of filing:

06.08.1997

(72)Inventor: WAKE HIROAKI

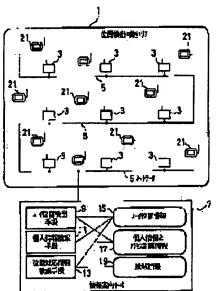
NOTO NOBUHARU TAKENO HIROSHI

(54) METHOD AND DEVICE FOR INFORMATION GUIDANCE FOR MOBILE USER AND RECORDING MEDIUM RECORDING INFORMATION GUIDANCE PROGRAM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To properly serve proper information to the user depending on position information and preference information or the like of the user.

SOLUTION: A current position of an information portable terminal 21 carried by the user is monitored by an information guidance server 7 via an access point 3 and a network 5. Then regional information and information of the other user in response to the current position of the information portable terminal 21 are served to the user of the information portable terminal 21 on a request from the user or the service from the information guidance server 7.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平11-55726

(43)公開日 平成11年(1999)2月26日

(51) Int.Cl. ⁶		識別記号	FΙ		
H04Q	7/34		H04Q	7/04	С
	7/38		H04B	7/26	109M

審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全 8 頁)

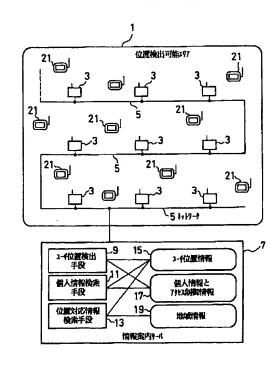
(21)出顧番号 特顧平9-212172 (71)出顧人 000004226 日本電信電話株式会社 東京都新宿区西新宿三丁目19番 2 号 (72)発明者 和氣 弘明 東京都新宿区西新宿三丁目19番 2 号 日本電信電話株式会社内 (72)発明者 能登 信晴 東京都新宿区西新宿三丁目19番 2 号 日本電信電話株式会社内 竹野 洛東京都新宿区西新宿三丁目19番 2 号 日本電信電話株式会社内 (72)発明者 竹野 洛東京都新宿区西新宿三丁目19番 2 号 日本電信電話株式会社内 (74)代理人 弁理士 三好 秀和 (外1名)			
(22)出顧日 平成9年(1997)8月6日 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 和氣 弘明 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本電信電話株式会社内 (72)発明者 起登 信晴 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本電信電話株式会社内 (72)発明者 竹野 治 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本電信電話株式会社内	(21)出願番号	特顧平9-212172	(71)出顧人 000004226
(72) 発明者 和氣 弘明 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内 (72) 発明者 能登 信晴 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内 (72) 発明者 竹野 洛 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内			日本電信電話株式会社
東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本電信電話株式会社内 (72)発明者 能登 信晴 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本電信電話株式会社内 (72)発明者 竹野 浩 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本電信電話株式会社内	(22)出顧日	平成9年(1997)8月6日	東京都新宿区西新宿三丁目19番2号
電信電話株式会社内 (72)発明者 能登 信晴 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内 (72)発明者 竹野 治 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内			(72)発明者 和氣 弘明
(72)発明者 能登 信晴 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内 (72)発明者 竹野 治 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内			東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本
東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内 (72)発明者 竹野 浩 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内			電信電話株式会社内
電信電話株式会社内 (72)発明者 竹野 治 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内			(72)発明者 能登 信晴
(72)発明者 竹野 治 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本 電信電話株式会社内			東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本
東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本電信電話株式会社内			電信電影株式会社内
東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本電信電話株式会社内			(72) 発明者 竹野 浩
電信電話株式会社内			1 1101111 1111
			1

(54) 【発明の名称】 モバイルユーザ向け情報案内方法および装置と情報案内プログラムを記録した記録媒体

(57)【要約】

【課題】 ユーザの位置情報、好み情報等に応じて適切な情報を適確に提供しうるモバイルユーザ向け情報案内方法および装置と情報案内プログラムを記録した記録媒体を提供する。

【解決手段】 ユーザによって携帯される情報携帯端末21の現在位置をアクセスポイント3、ネットワーク5を介して情報案内サーバ7で監視し、該情報携帯端末21の現在位置に応じた地域情報および他のユーザの情報をユーザからの要求または情報案内サーバ7からの提示により情報携帯端末21のユーザに提供する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 情報携帯端末が存在するサービスエリア 内に複数のアクセスポイントを散在して設け、該複数の アクセスポイントをネットワークを介して情報案内サー パに接続するとともに、前記情報携帯端末は該端末が存 在する位置に近いアクセスポイントとの無線通信により 前記情報案内サーバに接続し、該情報案内サーバから前 記情報携帯端末に情報を提供するモバイルユーザ向け情 報案内方法であって、

ーバに接続された情報携帯端末の位置を検出し、

この検出した情報携帯端末の位置に応じた地域情報を含 む情報、該情報携帯端末の周辺に存在する人物に関する 個人情報、該情報携帯端末を携帯するユーザの好みに合 う嗜好情報を含む各種情報を該情報携帯端末に提供する ととを特徴とするモバイルユーザ向け情報案内方法。

【請求項2】 前記情報の提供は、前記情報携帯端末か らの要求または前記情報案内サーバからの提示により行 われることを特徴とする請求項1記載のモバイルユーザ 向け情報案内方法。

【請求項3】 情報携帯端末が存在するサービスエリア 内に散在して設けられ、ネットワークに接続された複数 のアクセスポイントであって、前記情報携帯端末の近く に位置するアクセスポイントが該情報携帯端末と無線通 信を行う複数のアクセスポイントと、

該複数のアクセスポイントにネットワークを介して接続 された情報案内サーバと、

該情報案内サーバに設けられ、前記アクセスポイントが 設けられているサービスエリア内の地域情報、施設情 理手段と、

前記情報案内サーバに設けられ、前記サービスエリア内 に存在する情報携帯端末を携帯している人物に関する情 報、該人物の嗜好情報を含む個人情報を記憶管理してい る個人情報管理手段と

前記情報案内サーバに設けられ、ネットワークを介して 前記アクセスポイントに接続され、該アクセスポイント と無線通信を行っている情報携帯端末の位置を検出する 位置検出手段と、

該位置検出手段で位置を検出した情報携帯端末の所有者 40 を特定する端末識別情報を取得する端末識別情報取得手 段と.

前記位置検出手段で検出した位置に基づき前記地域情報 管理手段を検索して、該位置に応じた地域情報、施設情 報、設備情報を含む情報を前記地域情報管理手段から読 み出す地域情報検索手段と、

前記位置検出手段で検出した位置に基づき前記個人情報 管理手段を検索して、該位置の周辺に存在する情報携帯 端末を携帯している人物に関する情報を前記個人情報管 理手段から読み出す個人情報検索手段と、

前記端末識別情報取得手段で取得した前記端末識別情報 によって特定される所有者の嗜好情報を含む個人情報を 前記個人情報管理手段から読み出す嗜好情報読み出し手 的と

該嗜好情報読み出し手段で読み出した所有者の前記個人 情報に基づいて前記地域情報管理手段を検索して、該個 人情報に応じた前記地域情報、施設情報、設備情報を含 む情報を読み出す嗜好情報検索手段と、

前記地域情報検索手段、前記個人情報検索手段および前 前記アクセスポイントとの無線通信を介して情報案内サ 10 記嗜好情報検索手段で検索した情報を前記情報携帯端末 に提示する情報提示手段と、

を有することを特徴とするモバイルユーザ向け情報案内

【請求項4】 前記地域情報検索手段、前記個人情報検 索手段および前記嗜好情報検索手段による検索処理は、 前記情報携帯端末からの要求または前記情報案内サーバ からの提示により行われることを特徴とする請求項3記 載のモバイルユーザ向け情報案内方法。

【請求項5】 情報携帯端末が存在するサービスエリア 20 内に複数のアクセスポイントを散在して設け、該複数の アクセスポイントをネットワークを介して情報案内サー パに接続するとともに、前記情報携帯端末は該端末が存 在する位置に近いアクセスポイントとの無線通信により 前記情報案内サーバに接続し、該情報案内サーバから前 記情報携帯端末に情報を提供する情報案内方法を実施す る情報案内プログラムを記録した記録媒体であって、 前記アクセスポイントとの無線通信を介して情報案内サ ーバに接続された情報携帯端末の位置を検出し、

この検出した情報携帯端末の位置に応じた地域情報を含 報、設備情報を含む情報を記憶管理している地域情報管 30 む情報、該情報携帯端末の周辺に存在する人物に関する 個人情報、該情報携帯端末を携帯するユーザの好みに合 う嗜好情報を含む各種情報を該情報携帯端末に提供する 情報案内方法を実施することを特徴とする情報案内プロ グラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、情報携帯端末が存 在するサービスエリア内に複数のアクセスポイントを散 在して設け、該複数のアクセスポイントをネットワーク を介して情報案内サーバに接続するとともに、情報携帯 端末は該端末が存在する位置に近いアクセスポイントと の無線通信により情報案内サーバに接続し、該情報案内 サーバから情報携帯端末に情報を提供するモバイルユー ザ向け情報案内方法および装置と情報案内プログラムを 記録した記録媒体に関し、更に具体的には、例えばタウ ンガイドや観光地案内、構内施設の案内、周辺の人の状 況案内(人探し、出会い、混み具合い情報)等の情報案 内において情報携帯端末を持ち歩くモバイルユーザに対 してユーザの位置に応じた周辺の情報、更には周辺にい 50 る他のユーザの個人情報をユーザの要求または情報案内 サーバからの提示に対して提供するモバイルユーザ向け 情報案内方法および装置と情報案内プログラムを記録し た記録媒体に関する。

3

[0002]

【従来の技術】モバイルユーザを含めた従来の情報案内 サービスでは、ユーザが情報源の中から自分の好みに合 う目的の情報(例えば、周囲の店や観光ポイント情報 等)を自分で選択するようになっている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】従来の情報案内方式で 10 は、モバイルユーザが情報案内サーバにアクセスして周 辺の情報を得ようとする場合、位置情報を考慮していな いため、多くの情報の中からユーザが自分で周辺の情報 を探さなければならず、煩雑であり、使い勝手が悪いと いう問題がある。

【0004】また、ユーザの好みの情報が自分の近くに ある場合でも、ユーザが情報検索を行わない限り、その 情報は見過ごされてしまい、自分の好みの情報を探すこ とが困難であるという問題がある。

観光地等の静的な情報が主であって、自分の周囲にどの ような人がいるのかというような動的な情報は提供され ていないという問題がある。

【0006】本発明は、上記に鑑みてなされたもので、 その目的とするところは、ユーザの位置情報、好み情報 等に応じて適切な情報を適確に提供しうるモバイルユー ザ向け情報案内方法および装置と情報案内プログラムを 記録した記録媒体を提供することにある。

[0007]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するた め、請求項1記載の本発明は、情報携帯端末が存在する サービスエリア内に複数のアクセスボイントを散在して 設け、該複数のアクセスポイントをネットワークを介し て情報案内サーバに接続するとともに、前記情報携帯端 末は該端末が存在する位置に近いアクセスポイントとの 無線通信により前記情報案内サーバに接続し、該情報案 内サーバから前記情報携帯端末に情報を提供するモバイ ルユーザ向け情報案内方法であって、前記アクセスポイ ントとの無線通信を介して情報案内サーバに接続された 末の位置に応じた地域情報を含む情報、該情報携帯端末 の周辺に存在する人物に関する個人情報、該情報携帯端 末を携帯するユーザの好みに合う嗜好情報を含む各種情 報を該情報携帯端末に提供することを要旨とする。

【0008】請求項1記載の本発明にあっては、アクセ スポイントとの無線通信を介して情報案内サーバに接続 された情報携帯端末の位置を検出し、この検出した情報 携帯端末の位置に応じた地域情報を含む情報、該情報携 帯端末の周辺に存在する人物に関する個人情報、該情報

各種情報を該情報携帯端末に提供するため、位置情報を 考慮して情報携帯端末のユーザの周辺の情報を適確かつ 迅速に提供することができるだけでなく、ユーザの周辺 の人物の情報や好みの情報等も適確に提供することがで きる。

【0009】また、請求項2記載の本発明は、請求項1 記載の本発明において、前記情報の提供が、前記情報携 帯端末からの要求または前記情報案内サーバからの提示 により行われることを要旨とする。

【0010】請求項2記載の本発明にあっては、情報携 帯端末からの要求または情報案内サーバからの提示によ り情報の提供が行われるため、情報携帯端末が要求した 場合だけでなく、情報携帯端末が要求しなくても、情報 案内サーバからの提示によりユーザに合った情報を提供 することができる。

【0011】更に、請求項3記載の本発明は、情報携帯 端末が存在するサービスエリア内に散在して設けられ、 ネットワークに接続された複数のアクセスポイントであ って、前記情報携帯端末の近くに位置するアクセスポイ 【0005】更に、従来の情報案内サービスでは、店や 20 ントが該情報携帯端末と無線通信を行う複数のアクセス ポイントと、該複数のアクセスポイントにネットワーク を介して接続された情報案内サーバと、該情報案内サー バに設けられ、前記アクセスポイントが設けられている サービスエリア内の地域情報、施設情報、設備情報を含 む情報を記憶管理している地域情報管理手段と、前記情 報案内サーバに設けられ、前記サービスエリア内に存在 する情報携帯端末を携帯している人物に関する情報、該 人物の嗜好情報を含む個人情報を記憶管理している個人 情報管理手段と、前記情報案内サーバに設けられ、ネッ トワークを介して前記アクセスポイントに接続され、該 アクセスポイントと無線通信を行っている情報携帯端末 の位置を検出する位置検出手段と、該位置検出手段で位 置を検出した情報携帯端末の所有者を特定する端末識別 情報を取得する端末識別情報取得手段と、前記位置検出 手段で検出した位置に基づき前記地域情報管理手段を検 索して、該位置に応じた地域情報、施設情報、設備情報 を含む情報を前記地域情報管理手段から読み出す地域情 報検索手段と、前記位置検出手段で検出した位置に基づ き前記個人情報管理手段を検索して、該位置の周辺に存 情報携帯端末の位置を検出し、この検出した情報携帯端 40 在する情報携帯端末を携帯している人物に関する情報を 前記個人情報管理手段から読み出す個人情報検索手段 と、前記端末識別情報取得手段で取得した前記端末識別 情報によって特定される所有者の嗜好情報を含む個人情 報を前記個人情報管理手段から読み出す嗜好情報読み出 し手段と、該嗜好情報読み出し手段で読み出した所有者 の前記個人情報に基づいて前記地域情報管理手段を検索 して、該個人情報に応じた前記地域情報、施設情報、設 備情報を含む情報を読み出す嗜好情報検索手段と、前記 地域情報検索手段、前記個人情報検索手段および前記嗜 携帯端末を携帯するユーザの好みに合う嗜好情報を含む 50 好情報検索手段で検索した情報を前記情報携帯端末に提

示する情報提示手段とを有するすととを要旨とする。 【0012】請求項3記載の本発明にあっては、アクセスポイントと無線通信を行っている情報携帯端末の位置を検出し、この検出した端末の位置に基づき地域情報管理手段、個人情報管理手段をそれぞれ検索して、該位置に応じた地域情報、施設情報、設備情報を含む情報および該位置の周辺に存在する人物に関する情報をそれぞれ取得してユーザに提示するとともに、またユーザの端末識別情報からユーザの嗜好情報を含む個人情報を個人情報管理手段から読み出し、この読み出した個人情報に基10づいて地域情報管理手段を検索して、該個人情報に応じた地域情報、施設情報、設備情報を含む嗜好情報を取得してユーザに提示する。

【0013】請求項4記載の本発明は、請求項3記載の本発明において、前記地域情報検索手段、前記個人情報検索手段および前記嗜好情報検索手段による検索処理は、前記情報携帯端末からの要求または前記情報案内サーバからの提示により行われることを要旨とする。

【0014】請求項4記載の本発明にあっては、情報携帯端末からの要求または前記情報案内サーバからの提示 20 により地域情報検索、個人情報検索および嗜好情報検索を行うため、情報携帯端末が要求した場合だけでなく、情報携帯端末が要求しなくても、情報案内サーバからの提示によりユーザに合った情報を提供することができる。

【0015】また、請求項5記載の本発明は、情報携帯 端末が存在するサービスエリア内に複数のアクセスポイ ントを散在して設け、該複数のアクセスポイントをネッ トワークを介して情報案内サーバに接続するとともに、 前記情報携帯端末は該端末が存在する位置に近いアクセ 30 スポイントとの無線通信により前記情報案内サーバに接 続し、該情報案内サーバから前記情報携帯端末に情報を 提供する情報案内方法を実施する情報案内プログラムを 記録した記録媒体であって、前記アクセスポイントとの 無線通信を介して情報案内サーバに接続された情報携帯 端末の位置を検出し、この検出した情報携帯端末の位置 に応じた地域情報を含む情報、該情報携帯端末の周辺に 存在する人物に関する個人情報、該情報携帯端末を携帯 するユーザの好みに合う嗜好情報を含む各種情報を該情 報携帯端末に提供する情報案内方法を実施することを要 40 旨とする。

【0016】請求項5記載の本発明にあっては、アクセスポイントとの無線通信を介して情報案内サーバに接続された情報携帯端末の位置を検出し、この検出した情報携帯端末の位置に応じた地域情報を含む情報、該情報携帯端末の周辺に存在する人物に関する個人情報、該情報携帯端末を携帯するユーザの好みに合う嗜好情報を含む各種情報を該情報携帯端末に提供する情報案内プログラムを記録媒体として記録しているので、該記録媒体を用いて、その流通性を高めることができる。

[0017]

【発明の実施の形態】以下、図面を用いて本発明の実施 の形態について説明する。

[0018]図1は、本発明の一実施形態に係わるモバイルユーザ向け情報案内装置の構成を示す図である。同図に示すモバイルユーザ向け情報案内装置は、そのサービスエリアである位置検出可能エリア1内に散在して配置されている複数のアクセスポイント3を有し、この複数のアクセスポイント3はネットワーク5を介して情報案内サーバ7に接続されている。

【0019】位置検出可能エリア1内には複数の情報携帯端末21がユーザによって携帯されて存在し、該情報携帯端末21は近くに存在するアクセスポイント3と無線通信により通信し、更にアクセスポイント3からネットワーク5を介して情報案内サーバ7に接続され、該情報案内サーバ7から情報を提供されるようになっている。なお、複数のアクセスポイント3は位置検出可能エリア1内において一定の領域毎に設置されている。また、情報携帯端末21を携帯して移動するユーザの位置はGPSやID発信機等により検出しうるようになっている。

【0020】情報案内サーバ7は、ユーザによって携帯される情報携帯端末21の位置を検出して管理するユーザ位置検出手段9、位置検出可能エリア1内の物に関する地域情報19と情報携帯端末21を携帯するユーザの位置に関するユーザ位置情報15を用いて、ユーザの位置に対応した地域情報を検索する位置対応情報検索手段13、ユーザの個人情報と個人情報へのアクセス制御情報17、ユーザ位置情報15を利用して、位置情報も検索条件に含めた個人情報検索手段11を有する。なお、地域情報19および個人情報は随時更新され、常に最新の情報を得ることができるようになっている。

【0021】また、図1に示すモバイルユーザ向け情報 案内装置では図示されていないが、その作用を説明する 図2に示すようにモバイルユーザ向け情報案内装置の情 報案内サーバ7には地域情報19を管理して検索する地 域情報管理手段23および個人情報を管理して検索する 個人情報管理手段25も更に有する。

[0022]以上のように構成されるモバイルユーザ向け情報案内装置は、ユーザによって携帯される情報携帯端末21の現在位置をアクセスポイント3、ネットワーク5を介して情報案内サーバ7で監視し、該情報携帯端末21の現在位置に応じた地域情報および他のユーザの情報をユーザからの要求または情報案内サーバ7からの提示により情報携帯端末21のユーザに提供するものである。

【0023】情報携帯端末21を無線通信によりネット ワーク5に接続するためのアクセスポイント3は、例え はGPSやID発信機等によりユーザが携帯する情報携 50 帯端末21の位置を検出可能な位置検出可能エリア1内 に設置されるが、このアクセスポイント3は位置検出可 能エリア1から無線通信によりネットワーク接続可能で ある場合には、必ずしも位置検出可能エリア1内に配置 される必要はない。

【0024】次に、図2(a), (b)を参照して、本 実施形態の作用を説明する。まず、図2(a)を参照し て、情報携帯端末21を携帯するユーザからの要求によ る情報案内について説明する。ユーザが情報携帯端末2 1からアクセスポイント3、ネットワーク5を介して情 報案内サーバ7にアクセスすると、情報案内サーバ7は 10 ネットワーク5を介してアクセスポイント3からの情報 により該情報携帯端末21の位置、すなわちユーザの位 置をユーザ位置検出手段9から取得する(ステップS1 1)。情報案内サーバ7はユーザの現在位置を取得する と、該ユーザの現在位置により地域情報管理手段23お よび個人情報管理手段25を検索し、ユーザの現在位置 に応じた地域情報や周辺の個人情報を取得し、この取得 した地域情報や周辺個人情報をユーザの情報携帯端末2 1に提示する(ステップS13)。

従来のようにいちいち目的の情報を検索することなく、 迅速に現在位置の周辺の情報を入手することができる。 また、ユーザが指定すれば、他の地域の情報や地域に関 係のないような情報等も入手するこができる。

【0026】次に、図2(b)を参照して、情報案内サ ーバ7からの提示による情報案内について説明する。情 報案内サーバ7は、そのユーザ位置検出手段9で各ユー ザの情報携帯端末21の位置を定期的に監視しており、 その位置に変化があるユーザのリストを作成している (ステップS21)。そして、位置に変化のあったユー 30 ザに対しては、新しい位置で地域情報管理手段23およ び個人情報管理手段25を検索し、この新しい位置に応 じたお勧め地域情報(例えば、セール中、イベント開催 中等) や、ユーザの好みの情報(例えば、探している 店、人等、予めユーザが案内条件を指定しておく)を入 手し、ユーザの情報携帯端末21に提示する(ステップ S23).

【0027】これによりユーザはお勧め情報や好みの情 報を見逃すことなく、入手することができる。

形態に係わるモバイルユーザ向け情報案内装置について 説明する。同図に示すモバイルユーザ向け情報案内装置 は、無線LAN(ローカルエリアネットワーク)を利用 した構内の施設における情報案内に適用したものであ り、サービスエリアとなる構内施設を各ルーム毎にサブ サービスエリアとして区分けし、この各サブサービスエ リアR1, R2, R3, ···, R6にそれぞれ無線し ANアクセスポイント30を設置し、これらの複数の無 線LANアクセスポイント30をネットワーク50を介 して情報案内サーバ70に接続している。

【0029】サブサービスエリアR1, R2, R3, · ·・, R6内には例えばノート型パソコン等からなる複 数の情報携帯端末91がユーザによって携帯されて存在 し、該情報携帯端末91はサブサービスエリアである各 ルームに存在するアクセスポイント30と無線通信によ り通信し、更にアクセスポイント30からネットワーク 50を介して情報案内サーバ70に接続され、該情報案 内サーバ7から情報を提供されるようになっている。な お、ユーザによって携帯される情報携帯端末91の位置 検出は、各アクセスポイント30にどのユーザの情報携 帯端末91が接続されているか調べることにより行わ れ、位置検出の粒度は各アクセスポイントがカバーする 区域の各ルームであるサブサービスエリア単位である。 【0030】情報案内サーバ70は、Webサーバ7 1、個人情報管理部73、ユーザ位置監視部75、ユー ザ位置検出部77および施設情報管理部79から構成さ れている。このような無線LANを使用した環境におい 【0025】とのように処理することにより、ユーザは 20 て、ユーザは情報携帯端末91によりサブサービスエリ ア内の無線LANアクセスポイント30にアクセスし、 無線LANアクセスポイント30からネットワーク50 を介して情報案内サーバ70にアクセスする。この情報 案内サーバ70へのアクセスにはWebサーバ71が利 用されている。すなわち、ユーザは情報携帯端末91上 のWebブラウザから情報案内サーバ70のWebサー バ71にアクセスし、ユーザの位置に応じた地域情報や 個人情報が情報案内サーバ70からユーザに提供され

【0031】ユーザ位置検出部77は、各アクセスポイ ント30に対して現在接続しているかまたは接続可能な 区域であるサブサービスエリアにいる情報携帯端末91 を調べることにより、情報携帯端末91を携帯するユー ザの位置を検出することができる。アクセスポイント3 Oからは接続可能な情報携帯端末のID (Macアドレ ス等)が分かるので、予め用意しておいた端末IDと端 末所有者対応表によりサブサービスエリアにいるユーザ を特定することができる。位置検出の結果はユーザ位置 情報として管理される。また、位置検出は例えば30秒 【0028】次に、図3を参照して、本発明の他の実施 40 ないし3分間隔で行い、これに伴いユーザ位置情報も更

> 【0032】次に示す表1は、ユーザ位置情報の例を示 しているが、各ユーザ名(userl. user2~u ser5)に対応して端末IDおよび該端末が存在する サブサービスエリアR1、R6~R4が示されている。 [0033]

【表1】

ユーザ名	端 末 { D	存在エリア
User 1	12:34:56:78:90:A0	R 1
User 2	23:45:67:89:01:B1	R 6
User 3	53:34:68:79:1A:36	R4
User 4	C0:88:20:79:30:24	R 3
User 5	53:4E:68:90:01:55	R 4

との位置検出では、位置検出の粒度は無線LANアクセ 更に詳しく位置検出が必要である場合には、アクティブ パッチ等のID発信機とセンサを細かく配置して行うこ とができる。

【0034】個人情報管理部73は、ユーザの個人情 報、アクセス制御情報の管理および個人情報の検索を行 う。個人情報は、次に示す表2に示すように、ユーザ 名、所属、顔写真、性別、年齢、住所、趣味等の情報で ある。アクセス制御情報は、表2に示すように、個人情*

*報の個々の項目に対して、他のユーザからのアクセスの スポイント30単位(各ルーム単位)になっているが、10 許可を条件付きで指定するものである。条件指定がない 場合のアクセスは禁止とする。また、条件は特定ユー ザ、場所等であり、これらを例えばAND条件で組み合 わせて指定する。なお、表2において、「all」は全 員、全エリアを示し、「same」は同一エリアを示し ている。

[0035]

【表2】

	内容	許可条件		
項目名		ユーザ	エリア	
ユーザ名	User 1	all	a 1 1	
所属	X 会社	all	a 1 1	
頓写真	facel. jpg	a 1 i	same	
性別	男	a 1 I	same	
年齢	25	ali	same	
住所	檄 浜 市	изет 2. и вет 3	all	
趣味	釣り、バイク	ali	all	

個人情報検索は、個人情報の各項目に対する条件検索で というような検索が可能である。なお、条件検索の場合 にもアクセス制限は適用されるので、アクセス不許可の 項目が条件にある人は検索対象から外れる。

【0036】施設情報管理部79は、構内にある施設の 情報を施設名、施設を分類した属性(またはキーワー ド)、施設の存在するエリアの3つの情報で管理し、属 性、エリアによる施設検索も行うことができる。属性 ※

※は、ユーザが好みの施設を検索する場合や装置側でユー あり、例えば年齢25才以上で、趣味が釣りの人は誰か 30 ザの好みの情報を案内する場合に検索対象として利用さ

> 【0037】次に示す表3は、施設名とその属性および 該施設が存在するサブサービスエリアR1.R1.R 2, · · · , R 6を示している。

[0038]

【表3】

絁	設	名	属 性	エリア
自動	め販う	と機	飲食	R 1
喫	茶	室	賴楽	, R1
展	示	1	画像処理	R 2
展	苏	2	音声認識	R 2
展	ボ	3	インターネット	R3
展	示	4	エージェント	R 4
F	1	ν	トイレ	R 6

ユーザ位置監視部75は、ユーザ位置情報の存在エリア データを監視し、ユーザの移動が検出されると、新しい エリアの情報(施設やユーザ情報)をユーザの情報携帯 端末91に提示する。ユーザは予め案内条件(キーワー

録条件に従って移動後のエリア内の施設およびエリア内 のユーザに対して検索を行い、その結果を提示する。一 方、情報案内装置側でも、ある種の条件に適合するユー ザが移動して来れば、施設を案内する。例えば、ユーザ ド)を登録しておき、新しいエリアが移動した際に、登 50 が案内条件にインターネットを登録していた場合には、

ユーザがサブサービスエリアR3に移動して来た場合に は、表3に示すように属性としてインターネットが示さ れている展示3の案内が提示されることになる。

11

【0039】次に、上述したように構成される本実施形 態のモバイルユーザ向け情報案内装置による構内施設の 案内処理について説明する。まず、ユーザが自分で情報 案内サーバ70に接続する場合の処理について説明す る。例えば、図3に示すようにサブサービスエリアR4 にいるユーザ3が情報携帯端末91から情報案内サーバ ビスエリアR4)をユーザ位置情報83から取得する。 それから、施設情報管理部79および個人情報管理部7 3は、ユーザの現在位置(サブサービスエリアR4)に 応じた施設情報/周辺個人情報を検索し、その結果、施 設情報として表3に示すように展示4が取得され、周辺 個人情報としてはユーザ5の情報が取得され、ユーザの 情報携帯端末91に提示される。

【0040】次に、情報案内サーバ70からユーザに提 示を行う場合について説明する。なお、この場合には、 てあると想定する。まず、サブサービスエリアR 1 にい るユーザ1がサブサービスエリアR3に移動すると、ユ ーザ位置検出部77がユーザ1の位置変化を検出し、と のユーザ1を位置変化のあったユーザリストに加える。 そして、この位置変化のあったユーザ1の新しい位置情 報(サブサービスエリアR3)で施設情報管理部79お よび個人情報管理部73を検索し、この新しい位置(サ ブサービスエリアR3)に応じたお勧め情報やユーザの 好みの情報を入手する。この結果、ユーザの好みの情報 として、表3に示すようにインターネット関係の展示3 30 9 ユーザ位置検出手段 の情報が得られ、との情報がユーザに提示される。

[0041]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 アクセスポイントとの無線通信を介して情報案内サーバ

に接続された情報携帯端末の位置を検出し、この検出し た情報携帯端末の位置に応じた地域情報を含む情報、該 情報携帯端末の周辺に存在する人物に関する個人情報、 該情報携帯端末を携帯するユーザの好みに合う嗜好情報 を含む各種情報を該情報携帯端末に提供するので、位置 情報を考慮して情報携帯端末のユーザの位置に応じた地 域情報を適確かつ迅速に提供することができるだけでな く、ユーザの周辺の人物の情報や好みの情報等も適確に 提供することができる。

70に接続すると、このユーザ3の現在位置(サブサー 10 【0042】また、本発明によれば、情報携帯端末から の要求または情報案内サーバからの提示により情報の提 供が行われるので、情報携帯端末が要求した場合だけで なく、情報携帯端末が要求しなくても、情報案内サーバ からの提示によりユーザに合った情報を提供することが できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態に係わるモバイルユーザ向 け情報案内装置の構成を示す図である。

【図2】図1の実施形態において情報携帯端末を携帯す ユーザ1が予め案内条件としてインターネットを登録し 20 るユーザからの要求による情報案内処理および情報案内 サーバからの提示による情報案内処理を示す説明図であ

> 【図3】本発明の他の実施形態に係わるモバイルユーザ 向け情報案内装置の構成を示す図である。

【符号の説明】

- 1 位置検出可能エリア
- 3 アクセスポイント
- 5 ネットワーク
- 7 情報案内サーバ
- 11 個人情報検出手段
- 13 位置対応情報検出手段
- 23 地域情報管理手段
- 25 個人情報管理手段

